

低温流通サービスをフリストップで

冷蔵倉庫業を主業とするフリゴ(北港)西願副社長、本社・大阪北港区北港白津一丁目には冷蔵保管(低温流通)と求められる食品の配送・通関保税・食品加工・廃棄(産業廃棄物収集)といった各種サービスを提供する食品総合サービス企業を構築している。和歌山市で創業した同社は地元産品の凍結保管や加工業など産地密着型の事業で自らの礎を築き、社長の成長と共に大阪へ進出。営業拡大と事業の多角化を図ってきた。現在は冷凍野菜や冷蔵食品の荷扱いを中心に、利便性と柔軟性に富んだサービスを提供する。同社では4年前にパレット自動倉庫を増設し荷役作業の効率化を実現。また4年前にパレット自動倉庫の冷蔵システムを自然冷媒採用のシステムに切り替え、設備の省エネとランニングコストを削減している。経緯の改善と見直し向の進化を止めない企業風土が息吹く。



西願 敦司 社長



食品加工工場

●業務内容 冷蔵倉庫(冷蔵倉庫十付付作)・他関連業務 ●物流センター北港(和歌山県白津)・大阪北港(大阪府北港)・南港物流センター(大阪府南港)・和歌山第二物流センター(和歌山県和歌山)・東京支店(東京都荒川区)・御子三(大阪府堺市)



青果物の凍結ノウハウもフリゴの強み

パレット自動倉庫を活用 作業を効率化

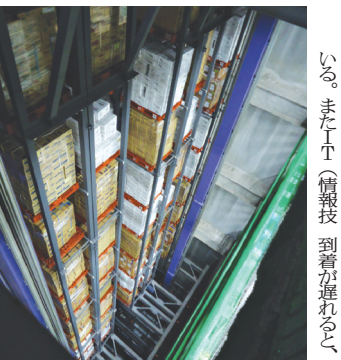
フリゴの物流センター(術)システムを各部門の待機時間を短縮する。長期間の残業の原因の一つは、トラックの待機時間。パレット自動倉庫を活用することで、トラックの待機時間が短縮され、作業効率が向上する。また、トラックの待機時間が短縮されることで、トラックの燃費も向上する。フリゴは、パレット自動倉庫を活用することで、作業効率を向上させている。また、トラックの待機時間が短縮されることで、トラックの燃費も向上する。フリゴは、パレット自動倉庫を活用することで、作業効率を向上させている。

食品倉庫業主軸に配送・通関保税・食品加工・廃棄まで

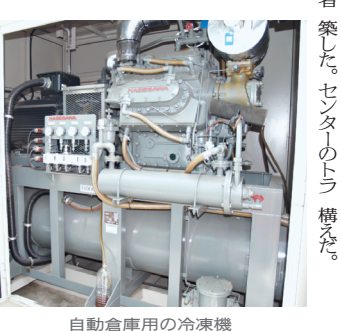
株式会社フリゴ 北港(舞洲)物流センター



自動倉庫からの入出荷



立体的な低温保管を行う自動倉庫の内部



自動倉庫用の冷凍機



「NiCRES」のユニット

「NiCRES」のユニットは、省エネと高効率を実現するための重要な要素です。本機は、最新の技術を採用しており、省エネ効果が高く、高効率な冷却を実現しています。また、省エネ効果が高く、高効率な冷却を実現しています。また、省エネ効果が高く、高効率な冷却を実現しています。

1921年、国産第一号のアンモニア冷凍機を世に送り出してから2021年で100周年を迎えます。これまでも、そして、これからも時代の要請に誠実に向き合っており、今後も誠実に向き合っていきます。

**陽圧除湿空調システム**

ディムス「DEMS」

空間内を陽圧に保ち、外気やホコリなどの侵入を防ぐとともに室内環境改善と省エネが可能に

外気 温度 +33℃ 湿度 70% → 混合 温度 +22℃ 湿度 92% → 冷却 → 再熱 温度 -2.5℃ 湿度 90% → 室内へ送風 温度 +5℃ 湿度 58%

冷凍機の排熱も利用できる24時間連続運転可能な高効率環境配慮型システムです。NH3・CO2・R404A・R410A等様々な冷媒にも対応しております

**安全で高効率の自然冷媒冷却システム**

ニクレス「NiCRES」

最も効率の良いアンモニアと二酸化炭素を組み合わせた高効率な冷却

NH3/CO2冷却システム「NiCRES」

安全性と、省エネの両立を図りながら、「冷媒を少なく」「外部に漏らさない」機構を随所に取り入れてあります